

県指定 天然記念物

## 最勝海浦のウバメガシ林



県下のウバメガシ林の分布は、佐賀関半島南側から蒲江仙崎に至る日豊海岸の崖斜面に見られるが、最勝海浦のウバメガシ林は、他の地域と比較して、保存もよく、規模も大きく、優れた特定植物群落として学術的価値は高い。林内は、亜高木層又は低木層の優占種となるウバメガシのほか、ベトラヒサカキ、ネズミモチなどが林間群の主な構成種となる。低木層はコウヤボウキ、ヤナコウシのほか、ウバメガシの稚樹などがあり、草木層はホソバカメ、ワラビ、コヤブラン、ツワブキ、シュンランなどが見られる。